



## 土壤くん蒸剤

# テロン™

(Telone™)

農林水産省登録  
第22032号



種類名/D-D剤  
有効成分の種類及び含有量/1,3-ジクロロプロペン  
〈PRTR1種〉…97.0%  
その他の成分の種類及び含有量/有機溶媒 等…3.0%  
物理的・化学的性状/淡黄色澄明液体  
毒劇法/医薬用外劇物  
消防法/第4類第2石油類  
有効年限/3年

包装/20ℓ缶

TM: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標

地域によってお取り扱いが無い場合があります

## 特長

- D-Dは、土壤処理されることによりガス化して土壤中で拡散するので、効率的に土壤病害やセンチュウ類、コガネムシ類を防除することが出来ます。
- センチュウ密度の高い条件下でも、優れた効果が期待できます。
- センチュウによる作物への加害が要因の一つとなり、土壤病害の発生を増長させる現象を「複合病」と呼びます。センチュウ防除は病害対策においても意味があります。
- 同等品として、旭D-Dがあります。

適用病害虫及び使用方法

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤及びD-Dを 含む農薬の 総使用回数	使用方法
はくさい、レタス 非結球レタス 非結球あぶらな科葉菜類 ほうれんそう、キャベツ セルリー、パセリ、ねぎ みつば、にら、つるむらさき きゅうり、すいか、いちご トマト、ミニトマト メロン、かぼちゃ、なす ピーマン、とうがらし類 まくわうり、オクラ にがうり、さやいんげん だいごん、はつかだいごん にんじん、かぶ、ごぼう もりあざみ、てんさい ごんにやく、さといも らっかせい、しょうが やまのいも、らっきょう みょうが(花穂) みょうが(莖葉) しそ、しそ(花穂) バジル、うど 薬用にんじん みしまさいこ、食用ざく 花き類・観葉植物(きく を除く)	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15~20 ㊉ (1穴当り1.5~2m㊉)	作付の 10~15日 前まで	1 回	1) <u>全面処理</u> 耕起整地後、縦横30cm 間隔の畧盤の目に切り 千鳥状に深さ15~ 20cmに所定量の薬液を 注入し直ちに覆土鎮圧 する。  2) <u>作業処理</u> 播種又は植付前にあら かじめ予定された溝に 30cm間隔に所定量の 薬液を注入し直ちに覆 土鎮圧する。
豆類(未成熟、ただし、えだ まめ、さやいんげんを除く)	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ				
うり類(漬物用)	センチュウ類 コガネムシ類幼虫				
きく	ネコブセンチュウ コガネムシ類幼虫				
	ネグサレセンチュウ	15~40 ㊉ (1穴当り1.5~4m㊉)			
かんしょ	ネコブセンチュウ	15~30 ㊉ (1穴当り1.5~3m㊉)			
	ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15~20 ㊉ (1穴当り1.5~2m㊉)			
ばれいしょ	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ				
	ジャガイモシストセンチュウ				
	青枯病 そうか病	30~40 ㊉ (1穴当り3~4m㊉)			

青文字の作物名はグループ化されていますので詳細は(独)農林水産消費安全技術センターのウェブサイトをご参照ください

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤及びD-Dを 含む農薬の 総使用回数	使用方法
ばれいしょ	ジャガイモシロシストセンチュウ	40 ℓ (1穴当り4mℓ)	作付の 10～15日 前まで	1回	<u>全面処理</u> 耕起整地後、縦横30cm 間隔の畧盤の目に切り千鳥 状に深さ15～20cm に所定量の薬液を注入し直ちに覆土鎮圧する。
だいず えだまめ	ダイズシストセンチュウ	20 ℓ (1穴当り2mℓ)			1) <u>全面処理</u> 耕起整地後、縦横30cm 間隔の畧盤の目に切り千鳥 状に深さ15～20cmに所定 量の薬液を注入し直ちに覆 土鎮圧する。 2) <u>作条処理</u> 播種又は植付前にあらか じめ予定された溝に30cm 間隔に所定量の薬液を注 入し直ちに覆土鎮圧する。
	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ	15～20 ℓ (1穴当り1.5～2mℓ)			<u>全面処理</u> 耕起整地後、縦横30cm 間隔の畧盤の目に切り千鳥 状に深さ15～20cmに所定 量の薬液を注入し、直ちに 覆土鎮圧する。
茶	ネコブセンチュウ	20 ℓ (1穴当り2mℓ)	作付の 30日 前まで		1) <u>全面処理</u> 耕起整地後、30cm× 30cm間隔で地表面から深 さ15cmに所定量の薬液を 注入し、直ちに注入口をふ さぎ、鎮圧する。
たばこ	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ	4～6 ℓ (1穴当り1.3～2mℓ)	作付の 30～45日 前まで		2) <u>畦内処理</u> 植付前、畦立・畦面被覆 後に、植付予定位置の深 さ15～20cmに所定量の 薬液を注入し、直ちに覆 土鎮圧する。但し、ガス 抜きは行わないこと。
		15～20 ℓ (1穴当り1.5～2mℓ)	作付の 10～15日 前まで		1) <u>全面処理</u> 耕起整地後、縦横30cm 間隔の畧盤の目に切り千鳥 状に深さ15～20cmに所定 量の薬液を注入し直ちに覆 土鎮圧する。 2) <u>作条処理</u> 播種又は植付前にあらか じめ予定された溝に30cm 間隔に所定量の薬液を注 入し、直ちに覆土鎮圧する。
すぎ(播種床) すぎ(床替床) ひのき(播種床) ひのき(床替床)	イシクセンチュウ ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～20 ℓ (1穴当り1.5～2mℓ)	植付の 10～15日 前まで		
樹木類	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ コガネムシ類幼虫	15～20 ℓ (1穴当り1.5～2mℓ)	植付の 10～15日 前まで		

青文字の作物名はグループ化されていますので詳細は(独)農林水産消費安全技術センターのウェブサイトをご参照ください

## 上手な使い方

安全に使用するため、次のことに注意してください。

- 空缶は適切に処理しましょう
- 開封した製品は使い切りましょう
- 製品缶はサビを生じる恐れがあるので、直接地面に置かず、湿気に注意して保管しましょう

### <耕起・整地・くん蒸・ガス抜き>

- 畑に残っている莖葉や根は取り除き、深め（10～20cm以上）に耕起し、凹凸がないように整地してください。
- 整地後は、土が落ち着くまでしばらく置いてください。
- 作業の際は、吸入缶付保護マスク、保護メガネ、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 土の湿りは、軽く握って開くと壊れずに割れ目が出来る程度が最適です。
- 作付の3～4日前に畑を耕起し、十分にガス抜きを行なってください。ガス抜きが不十分な場合には、薬害を生じる恐れがあります。
- 処理後に大雨があった場合や、土壌が重粘土質の場合は、特にガス抜きを念入りに行ってください。

地温	処理時期とくん蒸期間・ガス抜き期間の目安				
5～10℃	注入	15～20日	ガス抜き作業	20日	定植
10～20℃	注入	10～15日	ガス抜き作業	15日前後	定植
20～25℃	注入	7～10日	ガス抜き作業	7～10日	定植
25～35℃	注入	7日	ガス抜き作業	5日	定植



### 使用上の注意

- 土壌中にガスを十分拡散させるため、耕起、整地は丁寧に行ってください。
- 生育中の作物には薬害を生ずる恐れがあるので使用しないでください。
- 処理は原則として作付の10～15日前に行い、作付の3～4日前に畑を耕起して十分にガス抜きをしてください。ガス抜きが不十分な場合には薬害を生ずる恐れがあるので注意してください。
- 処理後大雨があったり、土壌が重粘土質で通気の悪い所では、ガス抜きを特に念入りに行ってください。
- 温度の低い時、薬量を多くした時は、注入から作付までの期間を少なくとも1週間くらい長くしてください。
- 処理後、未消毒の土がなるべく混入しないように注意してください。
- ばれいしょのそうか病に対しては、地温が低いと効果が不十分な場合があるので注意してください。
- 茶葉を収穫する茶樹成木には使用しないでください。また茶樹幼木に使用する場合は翌年に茶葉を収穫しないでください。
- ミツバチの巣箱周辺での使用は避けてください。
- 処理後の放置期間と効果、薬害との関係は、土壌の種類、腐植土の多少、温度、土壌水分、作物の種類によって様でないので、本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう

- に注意してください。特に初めて使用する場合には病害虫防除所など関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所など関係機関の指導を受けてください。



### 安全使用上の注意



- 医薬用外劇物ですので、取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、保温して安静にしながら、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、通風の良好な場所で足を高くし、顔を横に向け、体を暖め、頭部を冷やして安静にしながら、直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 本剤の投薬及びガス抜き作業の際は、吸引缶（活性炭入り）付き防護マスク、不浸透性手袋、保護眼鏡及び長ズボン・長袖の作業衣を着用し、薬液が皮膚に付着したり、揮散したガスを吸い込んだり、また薬液やガスが眼に入らないよう注意してください。
- 作業に際しては、ガスに暴露しないように風向きなどを十分に考慮してください。特に住宅付近での使用に当たっては十分注意してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服などは他の物とは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は、取り扱いに十分注意してください。
- 本剤が衣服などに付着した場合には直ちに着替え、本剤が付着した衣服などは他のものとは分けて洗濯し、臭気が抜けるまでは身に付けないでください。
- 作業中及びくん蒸中の圃場へ小児など作業に関係ないものや家畜、家禽が立ち入らないよう十分に注意してください。
- 街路、公園などで使用する場合は、作業中及びくん蒸中に小児や作業に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに影響を及ぼさないよう注意を払ってください。

**水産動植物**…水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼす恐れがあるので、河川、湖沼及び海域などに飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用は避けてください。

- ・使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川などに流さないでください。また、空容器などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

**引火性**…危険物第四類第二石油類に属するので火気に十分注意してください。



### 保管上の注意



- 火気を避け、種子、苗、肥料、及び他の農薬などと隔離し、直射日光があたらない鍵のかかる低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。